

認知症高齢者のケアプラン作成基礎研修

利用者の思いに寄り添った支援を通して認知症高齢者の周辺症状（BPSD）を減らそう

高齢化と寿命の延伸に伴い、認知症高齢者が急速に増加すると共に、その方々の心身機能の重度化も進んでいます。また、介護の現場においては、利用者の思いに気づけずにケアすることで、利用者に周辺症状（BPSD）が現れ、利用者が心地良く過ごすことが出来ないばかりか、介護職員にも大きな負担がかかっているケースも多いようです。

認知症高齢者への細やかなアセスメントにより、利用者の思いを踏まえて課題を抽出し、ケアプランに反映させ、更には計画の目的を深く理解した介護職員がサービスを提供することがとても重要です。

しかしながら、認知症高齢者に焦点を絞ったケアプラン作成の研修も少なく、専門的知識や技術を習得すること自体が難しいのではないのでしょうか？

そこで、当学院では『認知症高齢者のケアプラン作成基礎研修会』を企画するに至りました。本研修を通して、認知症高齢者へのケアプランの作成能力を高め、認知症高齢者に寄り添ったケアマネジメントの実践を通して、利用者の笑顔が増えることを期待しております。

12/6 9:30～16:30 11,000円 ネット配信の加入者は半額で受講可！

	研修内容	詳細
①	I.認知症の理解	①認知症の基礎知識 ②疾病別の認知症の特徴
②		①BPSD（行動心理症状—周辺症状）の考え方 ②対応の基本
③	II.ケアプランの理解	①アセスメント技術（情報収集と分析及び課題抽出）
⑤		①個別援助計画（ケアプランの作成）の基本 ②作成上の留意点
⑥		①計画の実践 ②連携 ③モニタリング
⑦		まとめ

講師	田島 利子先生	日本でもモデル的なグループホームの礎をつくったグループホーム管理者。現場の業務に精通したスペシャリストで、介護現場の実情を踏まえた実践的な講義が好評。25年以上の大変豊富な知識と経験を兼ね備えた専門家。事業所での研修やコンサルテーション等を行っている。
	介護福祉士・介護支援専門員	
	グループホームあんずの家施設長	

申込方法：電話、ファックスにて受付いたします。締切：全て先着順になります（60名）

問合せ先：お茶の水ケアサービス学院 事務局

TEL：03-3863-4000 FAX 03-3863-4006

受講対象：介護従事者全般、事務職員等

研修会場：広島県健康福祉センター 広島市南区皆実町1-6-29 市内電車 南区役所前徒歩3分

FAX 03-3863-4006 <24時間受付>

お名前	フリガナ	事業所名	ネット配信の加入の有無	有・無
住所	(〒 -) (事業所・自宅)			
TEL		FAX	e-mail	

※お申し込み後（申込日を1日目とします）、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額がかかります。

また、申込日に拘らず 11/22 以降のキャンセルについては全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。

※キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。